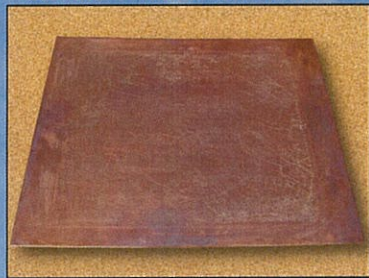


■戦禍を逃れた地形図銅原版
2.5万分1「松戸」昭和12年



■復興のための応急修正地形図
5万分1「四日市」昭和25年(部分)



企画展

陸地測量部から受け継がれた測量技術や地図成果

戦後復興を支えた地図と測量

歴史の証言

渡邊正氏寄贈史料公開

- 陸地測量部処理要綱案
- 陸軍秘密書類焼却ニ関スル件
- 兵要地理研究課題決定要項
- GHQ 視察随行写真帳 など当時の貴重な史料

渡邊正氏は、太平洋戦争の終戦時に陸軍参謀本部の参謀として、情報に関する総合情勢判断、兵要地誌及び陸地測量部を担当していました。終戦の混乱時に散逸し失われるのを惜しみ、渡邊氏が長い間保管していたこれら史料は国土地理院に寄贈されました。

国土地理院の前身の地理調査所(千葉市)
写真: 田辺茂喜氏所蔵(昭和22年撮影)

2014.

3.11(水) - 6.29(日)

<開館時間・休館日>

開館時間 9:30~16:30

開催期間中の休館日 毎週月曜日(ただし月曜日が祝日のときは翌火曜日)

<会場>

地図と測量の科学館

(つくば市北郷1番 国土地理院構内)

お問い合わせ: 電話 029-864-1872 <http://www.gsl.go.jp>

入場無料

国土交通省国土地理院

■空襲の焼跡が広がる東京都心(昭和21年2月 米軍撮影)

戦後復興を支えた地図と測量

のご案内

いつの時代にも国土のインフラ整備には、地図と測量が大きな役割を果たします。戦後、荒廃した日本の復興を支えたのも、明治以来受け継がれた近代測量の技術とその成果でした。

国土地理院の前身である地理調査所は、太平洋戦争終結直後の昭和20年9月1日、内務省の機関として発足しました。終戦により、それまでわが国の測量・地図作成を担ってきた陸地測量部は廃止されましたが、その人員・器材・技術・成果は地理調査所に引き継がれました。

その結果、測量技術の継承、貴重な測量・地図成果の大部分が救われ、日本の戦後復興に大きく寄与することができました。さらにその技術は、戦後の日本を立て続けに襲った南海地震（昭和21年）、カスリーン台風（同22年）などの自然災害への対応でもいかに発揮され、地殻変動観測や洪水被害調査の経緯は、現在の防災関連情報整備に引き継がれています。

本企画展では、陸地測量部から地理調査所へ変貌を遂げた当時の史料をはじめ、測量機器・地図原板など貴重な資料を中心に、戦後復興を支えた地図と測量について紹介します。企画展をつうじて、みなさんが地図や測量へもっと親しみを深めていただければ幸いです。

…… おもな展示内容 ……

（※展示内容は一部変更になる場合があります）

■陸地測量部から地理調査所へ

○おもなできごと「年表」

○戦時下の陸地測量部【解説／パネル、写真、地図等】

*陸地測量部が三宅坂にあったころ

*明大予科校舎へ疎開

*松本周辺への疎開

*関連地図等

・国産「九七式測距経緯儀」〈実物〉

・5万分1交通図製版原図「早岐」ほか〈原本〉

・戦時下／戦後の民間地図

a. 日本統制地図株式会社編

「淀橋区詳細図」〈実物〉

b. 日地出版社編「国土地図類」

「戦災被災区域表示帝都近傍図」〈複製版〉

○地理調査所の発足

*昭和20年勅令502号御署名原本

（国立公文書館蔵）〈複製〉

*渡邊正氏寄託資料〈原本〉

*波田国民学校（現松本市波田小）図誌〈写真複製〉

*地理調査所松本から千葉へ移転

■陸地測量部より受け継がれた貴重な遺産

○測量成果

*三角点成果簿、点の記原簿〈原本〉

○地図原図等

*地図原板（銅原版）〈実物〉

・20万分1帝国図「大分」〈5色版5枚1組〉

・2.5万分1地形図「松戸」

*製版用原図〈原本〉

※終戦前後に製版用原図として作成された地図類

・2.5万分1地形図「東京西部」

・5万分1地形図「土浦」

○「修技所」教程本〈原本〉

■戦後復興を支えた地図と測量

○旧陸軍から移管された地図の整理と再販

*地形図応急修正

・5万分1版修正地形図「四日市、津東部」〈実物〉

*20万分1図の複製再刊

・「陸別」（現北見）※コロタイプ製版で印刷再刊〈実物〉

・「東京」※製版ネガ上で3色分版多色刷り印刷再刊〈複製〉

○成果表付応急地図

・2.5万分1「取手」

○GHQ指令による作業と成果〈実物および複製〉

・日本測地基準点標石調査及び復旧に関する件

・日本土地利用図作製の件ほか

○米軍撮影空中写真の複製配布

・米軍撮影斜め写真「東京中心部、東京湾岸ほか」

（引き延ばし写真）

○南海震災復旧測量とカスリーン台風風水害調査

・調査報告書等【解説／パネル、写真、地図等】

■地図と写真に見る国土の復興

○東京都心部の変遷

・陸軍撮影写真、米軍写真と最新画像で比較

○水戸市の戦災概況とその後の都市形成過程

・戦災概況図「水戸」

（国立公文書館蔵）〈複製〉

陸地測量部の歴史を刻んだ大時計
（松本市時計博物館所蔵）

※写真展示